

# 一般会計

## 歳入

**問** 本市が制定に向けて検討を進めている太田市債権管理条例の目的と進捗状況を確認します。また、自力執行権のない非強制徴収公債権や私債権の債権回収は困難です。このことが安易な不納欠損につながることや、不当に生活困窮者を追い詰めることのないよう、太田市個人情報保護条例に規定する本人同意を用いて、地方税法に基づき滞納者の資産調査をすることのできる税担当部局との税情報の共有を図り、本市全体の債権管理を円滑に進めるべきと考えますが、所見を伺います。

**答** 債権管理条例の第一の目的は債権回収であり、やむを得ない場合に限り不納欠損や債権放棄を行うものです。太田市個人情報保護条例に規定する本人同意を活用した私債権などの税情報の共有については、地方税法第22条において課される税務従事者に対する守秘義務との関係もあり、全面的に行えるものではないと考えています。現在、太田市債権管理対策会議の中で、本市の債権管理に係る組織の統一や税情報の共有手法に関しても深い議論を積み重ねて協議を進めており、効率的かつ効果的な債権管理に向けて、全庁が一つの方向に向かって取り組みを進めているので、ご理解願いたいと思います。

### ●その他主な質疑、要望・意見等

- ・コロナ禍における確定申告会場の在り方とe-Tax推奨について
- ・個人住民税に上乘せされている東日本大震災からの復興を図る基本理念に基づき実施する防災施策の財源の充当事業等の公表について
- ・財政調整基金繰入に対する考え方と経常経費削減や歳入に見合った事業の検討の必要性について

## 教育費に係る歳入

**問** 学校体育施設開放事業や災害時の避難所として、児童生徒のみならず広く市民に利用される小中学校体育館へのエアコン設置の必要性について所見を伺います。

**答** 酷暑の時期には学校は夏季休業期間となり、避難所として利用される際は、既にエアコンが設置されている教室の利用が可能であること、多額の費用を要すること等を勘案するとエアコンの設置は難しいですが、国の補助金等の動向を注視し、検討していきたいと考えます。

**問** 本市の奨学金制度について、給付型への切り替えや地元企業への就職等の条件を付した減免制度の導入について所見を伺います。

**答** 学生が経済的な理由で進学を断念することのないよう、貸与型と給付型の制度のバランスを勘案しながら検討したいと考えます。現在の少子化や若者の東京一極集中を考えると大変重要な施策であり、企業からの財源の確保等を検討していきたいと思ひます。

### ●その他主な質疑、要望・意見等

- ・旧中島家住宅の保存修理工事の進捗状況と今後について
- ・市内テニスコートの利用料金や活用状況について

## 歳出

### ●総務費

**問** シティプロモーション事業における庁内連携について所見を伺います。

**答** 将来的な定住人口や関係人口の獲得に向けた取り組みの一つとして、シティプロモーション認定事業は有効なものと考えます。広報課に限らず、あらゆる部門で市の魅力を醸成する取り組みが行われていることから、関係課との連携を深め、本市の魅力発信に努めていきたいと思ひます。

**問** 昨年度のRPA実証実験の結果を受けた今後の取り組みについて伺います。

**答** 本年度はRPAに加えて、紙様式から文字データを作成することのできるAI-OCRの有効性も併せて検証を行います。RPAと組み合わせることで、さらなる行政の効率化の推進に有効なものと考えており、対象業務を拡大するとともに継続運用できる仕組みを構築したいと考えます。

### ●その他主な質疑、要望・意見等

- ・特別交付税を活用した証明書等のコンビニ交付サービス導入の初期投資削減について
- ・防犯灯のリース期間終了に伴う設置場所の見直し等の対応について
- ・運転免許証自主返納支援に係る各種制度の周知について

### ●民生費

**問** 保育士不足による潜在的な待機児童の解消を図ることについて所見を伺います。

**答** 保育士修学資金貸付事業の制度の充実により利用者の増加を図り、保育士の確保につなげたいと考えます。なお、潜在的待機児童の解消には施設整備による定員増も重要であることから、保育需要等を十分に勘案し、整備を進めていきたいと思ひます。

**問** 災害ごみの処理について所見を伺います。

**答** 一時的なストックヤードを設ける等、可能な限り地域で処理をすることが望ましいですが、県との連携や近隣市等との協力、自治会等の各団体での計画的な搬入等を徹底するなど、効率的に短期間で処理をする取り組みが必要と考えます。

### ●その他主な質疑、要望・意見等

- ・子ども食堂への支援拡充について
- ・令和元年東日本台風に係る罹災者見舞金について

### ●衛生費

**問** 株式会社おた電力への出資効果と本市公共施設への電力供給事業拡大について伺います。

**答** 令和元年度より市民会館、新田文化会館、美術館・図書館の3施設に電力供給を行っており、電力使用量削減や電力の地産地消につながっています。現在の

価格での余剰電力買収事業を維持しつつ、さらなる公共施設への電力供給を進めるべく、出資者として株式会社おた電力と協調しながら事業推進に努めたいと考えます。

**問** 乳幼児健診システムを活用した今後の取り組みについて伺います。

**答** 赤ちゃん訪問や乳幼児健診、各種相談等から発達の支援が必要となった際、成長のレベルに合わせた支援が行えるよう、乳幼児健診システムを活用することで関係部署、関係機関との連携を密にし、保護者の不安に寄り添う形の支援を継続していきたいと考えます。

### ●その他主な質疑、要望・意見等

- ・新たな斎場建設に向けた協議の進捗状況について
- ・新ごみ焼却炉稼働に伴うごみ減量化の取り組みについて

### ●労働費

**問** 今後の起業、就労支援の在り方について所見を伺います。

**答** 女性の創業支援を中心に施策を展開し、おたなでしこ未来塾を経て15人の方が起業に至っており、徐々に起業家と起業を目指す人とのネットワークが構築されつつあります。おたなでしこ未来塾を通じて、さらなる女性起業家の育成を推進するとともに、ネットワーク強化を図っていききたいと考えます。また、大学生を対象に働くことと家庭を築くことを学ぶためのワークライフインターンを開催し、女性だけではなく学生等への就労支援についても推進していききたいと思ひます。

### ●その他主な質疑、要望・意見等

- ・斎場移転と併せた浜町勤労会館の整備について

### ●農林水産業費

**問** 今後の有害鳥獣対策について伺います。

**答** 有害鳥獣対策アドバイザー業務を通じて、専門家のアドバイスを基に被害地区と連携し、わな猟免許の取得等、住民自身が主体的に対策に取り組めるよう促していきたいと考えます。

**問** 本市における農業後継者不足等の課題への対策について伺います。

**答** 農地維持等に係る活動の維持継続が困難な組織に対し、学生のサポートにより活動の活性化を図るべく、現在、関係大学との調整を行っています。将来のモデルケースとなり得る計画であるため、本市においても支援していきたいと考えます。

### ●その他主な質疑、要望・意見等

- ・CSF対策について
- ・家畜盗難防止のための防犯カメラ設置補助について
- ・市有林管理の在り方について
- ・災害時等における水門管理について

### ●商工費

**問** 子どもの起業家教育の推進について所見を伺います。

**答** 次世代の人材育成は非常に重要なことであり、群馬大学や関係機関と連携し、プログラミング教室等の創業時に必要

なITスキル習得のための事業を連続的に展開することで、子どもの起業家教育を推進していきたいと考えます。

**問** 本市主催の観光イベントの民間委託について所見を伺います。

**答** 現在は実行委員会形式を採用していますが、太田市全体を盛り上げることを第一に考え、意欲的で新しい発想を持っていることに加え、安全性や費用対効果、地域とのつながり等のさまざまな条件に合致する団体があれば、委託を検討していきたいと考えます。

### ●その他主な質疑、要望・意見等

- ・交流人口獲得のための観光資源のPR方法について
- ・太田駅北口無料レンタサイクルのPRについて

### ●土木費

**問** スケートパーク整備の時期と効果について伺います。

**答** スケートパークの整備はストリートスポーツを普及させると同時に、太田強戸スマートインターチェンジの設置に伴う地域活性化施策の一つですが、第2期太田市しごと・ひと創生総合戦略における「文化・スポーツ交流等を通じた関係人口の獲得」に寄与する事業でもあります。経済が縮小傾向にある状況において、社会情勢や財政状況を勘案しながら、整備時期については慎重に検討したいと考えます。

**問** 電線共同溝工事による無電柱化事業の効果について伺います。

**答** 街並みの景観向上が期待されるほか、災害時の緊急車両の通行およびインフラ等の保護に寄与する重要な事業ですが、事業実施には多額の事業費を伴います。

### ●その他主な質疑、要望・意見等

- ・熊野町交差点における渋滞対策について
- ・経年劣化により老朽化した橋梁の補修および撤去について
- ・今後の市営住宅の長寿命化計画への取り組みについて

### ●消防費

**問** 国土強靱化地域計画策定への考え方を伺います。

**答** 大規模自然災害等に備えるため、防災や迅速な復旧復興に資する施策を防災の枠を超えて総合的な取り組みとして計画的に実施し、強靱な地域づくりを推進するものであり、総合計画との整合性を図りながら各分野での計画の指針として定められるものです。この計画の策定により、災害対応力が高まることで自治体としての信頼性の向上が図られ、企業の進出等による都市の持続的な成長、事業の優先順位明確化による効果的な事業進捗が期待でき、絶対的に必要な計画であると考えます。早急な取り組みに向け、全庁横断的な体制づくりをしていきたいと思ひます。

**問** 消防団員の確保について所見を伺います。

**答** 学生消防団活動認証制度や、災害時の情報収集等に特化した機能別消防団員制度の活用により、人材確保に努め